

学校教育目標「たくましく未来を拓く児童の育成」

あすなる

合言葉

「夢に向かって 勉強いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい」

令和3年度
大鷹沢小学校たより

<http://ootakasawa-e.shiroishi-c.ed.jp/>



第2号
5月26日

1時間短縮授業をやったの成果と課題

4月、5月は子供たちと向き合う時間を取り、学校生活に十分に慣れさせたいことから、全校1時間ずつの短縮授業としてきました。今年度の学校経営方針を「子供たちの学びをつなぐ 子供たちの心をつなぐ 教員同士がつながる 保護者・地域とつながる」とし、学校だよりや懇談会でもお知らせしています。今回の取組は『子供たちの心をつなぐ』取組の1つでもありました。「互いの良さを認め合うこと」「自分もできると実感すること」で児童の成長が見られたと感じています。以下に子供たちの学校での様子をお伝えします。

全体的に見て

新年度の新しい環境にも慣れ、各クラスごとのルールに基づき、落ち着いた学習・生活ができています。また、不登校による欠席者はいません。

放課後時間の活用

担任とおしゃべりしたり、補習等の個別対応の時間を取ったりして担任との信頼関係を構築することができました。また、高学年を中心にたてわり班活動の計画を立てることができました。

下校時の様子

他学年の児童と一緒に帰る様子が見られたり、上級生が下級生を見守る意識が高まったりしました。

児童会活動の様子

定例の委員会活動の時間に加え、放課後の余暇の時間を活用して様々な取組の工夫が見られました。

実践例：1年生を迎える会、図書の貸し出し、校内放送、JRC登録式の計画、シトラスリボン作戦等

課題

子供たちの積極的が活動がたくさん見られました。しかし、学校の考えが子供たちに十分に伝わっていないことがあり、子供たちの力を十分に発揮させることができませんでした。

除草作業を行いました

雑草と車のタイヤの跡でこぼこだった校庭を5月12日（水）に市の協力でグレーダーを使ってきれいに整地していただきました。子供たちは、きれいになっていく校庭に興味津々で、教室窓からじっとその様子を眺めていました。翌日には、浮き上がった雑草を全校で拾い集めました。ふわふわになった校庭を気持ちよさそうに駆け回る子供たちの姿が見られました。今後は、きれいになった校庭の状態を維持していきます。

6月6日（日）の朝7時からPTAの役員の皆さんが、トラックロープを新しく張り直します。

